

11月19日(日) 沖釣り同好会

今回は季節到来のカワハギ釣りに東京湾久里浜沖と竹岡沖に向かいました。

船宿はライト鰺やイシモチなどでお馴染みの金沢漁港の蒲利丸。参加者数は総勢 15 名と久しぶりの大人数での賑わいとなりました。何時ものように船長に新人達への出船前のワンポイントレッスンをしてもらい、予定通り 7 時 20 分に離岸。前日までの強風荒波とは打って変わった上天気となり、後は好漁を期待しながら 30 分ほど一路漁場に向かいました。水深は 25-30m で一斉に一投目を投入し、竿先の動きや指先の道糸の感触に集中しながら一気に会話が途絶えました。左舷 7 人で最初に当りがあって良型を上げたのは当会の紅一点、女性アングラーでした。カワハギはエサ取り名人の名前で呼ばれ当りが繊細で中々の難敵ですが、巧みな竿捌きで二匹目も釣り上げた雄姿が添付の通りです。他皆さんも船長がポイントを変えるごとに当り始め船上も徐々に賑やかになり、様々な誘い方を駆使しながらカワハギに挑みました。

皆さん釣果は別として夕飯のおかずには肝醤油での刺身で舌鼓を打てたのではとカワハギに感謝です。

石原 憲



